



2021 年度第4回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2021 年 9 月 26 日(日)13:00～16:40

開催場所 静岡県栄養士会事務局

出席役員 ○出席 ×欠席 ○W WEB 参加

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		勤労	
氏 名	坪井	木下	新井	戸田	天野	宇津木	名波	篠原	三浦	森下	
出 欠	○	○	○	○W	○W	○W	○W	○	○W	○W	
職域事業部	地域				医療				福祉		
氏 名	若林	池谷	森平	袴田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田	杉山
出 欠	○	○	○W	○	○	○W	○W	○W	○	○W	○W
監 事	関	梅木									
出 欠	○W	○W									

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うち WEB 参加 14 名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

なお、本日は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場に来ることが出来ない理事は ZOOM（WEB 会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB 会議）システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき、坪井会長がこれにあたる。

議事録作成者の選出

議長により、本理事会の議事録作成者に、研究教育事業部の三浦理事、地域活動事業部の池谷理事が指名された。

1 会長あいさつ

10 月 5 日中村会長を静岡県にお呼びして静岡市静岡医師会と静岡県栄養士会との合同研修会が実施される。そこで日本栄養士会中村会長に登壇をお願いしている。県の医師会を通して広報をしている。栄養士会の会員も参加できるようにしているため、まだ申し込みしていない方はぜひ申し込みをするよう声掛けをしていただきたい。

12 月に世界栄養サミットが東京で開催予定である。静岡県栄養士会も何等かの協力をしたいと考えている。

地区ブロック代表者会議の議論から、栄養士会と連盟がうまく連携出来ていないブロックがあった。他の医療職の職能団体でも同じような活動をしていて、議員を通じた法改正につなげている。本会でも、連盟と連携しながら活動が続けていく。

2 前回議事録の確認

第3回理事会議事録の確認。

全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項）

(1) 坪井会長

7月29日（木）	静岡市食育会議	静岡市役所本館4階会議室
8月1日（日）	県薬剤師会「健康サポート薬局研修会」	静岡商工会議所会館5階
8月16日（月）	静岡新聞社取材「病院イベント食」	静栄事務局
8月29日（日）	東海北陸地区会長会議web	静栄事務局
8月31日（火）	静岡栄養代謝の会幹事会web	自宅
9月7日（火）	第2回地域包括ケアワーキング会議	静岡県医師会館4階講堂
9月15日（水）	牛乳協会料理コンテスト審査会	ホテルグランヒルズ静岡2階
9月22日（水）	三役会議	自宅
9月24日（水）	日栄地区ブロック代表者会議web	静栄事務局

(2) 木下副会長

7月22日（木）	DAT運営委員会：zoom	自宅
7月25日（日）	地域活動打ち合わせ	静栄事務所
8月5日（木）	浜松市委託事業打ち合わせ（栄養改善事業）	浜松市高齢者福祉課
8月17日（火）	浜松市連携事業打ち合わせ（妊婦用資料）	浜松市健康増進課
8月27日（金）	けんこう浜松21講座参加：zoom	自宅
8月29日（日）	東海北陸地区栄養士会長会議：zoom	自宅
9月19日（日）	介護予防事業打ち合わせ	静栄事務所
9月22日（水）	三役会議：zoom	自宅

(3) 新井副会長

8月29日（日）	東海北陸地区栄養士会長会議：zoom
9月22日（水）	三役会議：zoom

4 報告事項

(1) 研修部（渡邊美子理事）

① 9月4日（土）学校健康教育事業部研修会（web） 参加59名（申し込み89名）

申し込み89名中2名欠席連絡あり。89名中2名入室URLが不明と当日問い合わせあり（不参加）

演題：栄養指導等に必要とされる対人スキルの向上

講師：一般社団法人アスルクラロススポーツクラブ 運営部長兼人材育成室長 芹沢 翼 先生

・アンケート結果 ※資料参照

年代：20代 21%、30代 14%、40代 23%、50代 33%、60歳～ 9%

所属：医療 37%、福祉 12%、地域 23%、公衆 7%、学校 9%、研究 3%、その他 9%
WEB 研修会への参加：3 回以上 60%、2 回目 14%、初めて 26%
受講方法：パソコン 79%、スマホ 16%、タブレット 5%
音声：聞き取りやすい 70%、時々音飛びあるも聞き取れた 28%、聞き取りにくい 2%
映像：見やすい 93%、時々止まるも見ることができた 7%、見にくい 0%
今後の WEB 研修会：ぜひ参加したい 70%、参加したい 25%、参加したくない 0%、
内容により検討 5%
研修内容の理解：よくできた 56%、できた 39%、あまりできなかった 5%、できなかった 0%
印象に残った話：・心理タイプ別の特徴、VAK の分類、タイプ別の接し方、表象システム、
脳タイプ、依存型・自主型・主体型、プロフィール、行動ステージの可視化等
どのようなことに活かせるか：コミュニケーション、栄養指導、相談事業、職場の対人関係、
対象者に合わせた対応、自分の感情コントロール等

反省点

- ★研修会案内に「○日前に URL をメールします」と記入し、問い合わせの無いよう工夫が必要。
- ★研修会が始まる前に音声聞こえているかの確認が必要。研修会開始前に音源を流しておく。

② 2021 年度生涯教育担当者会議（7.24） ※報告書資料参照

- ・2021 年度生涯教育の運営について
⇒基本研修講義（e ラーニング）演習（ライブ研修）、実務研修（各分野より）計画あり
- ・TNT-Geri-D の運営について
⇒アボットさんの意向としては、日栄⇄アボットではなく、「受講者→各県→アボット→日栄」の流れで、各県栄とのつながりを継続したいとのこと。調整中
- ・各認定制度における認定者数促進について
⇒認定管理栄養士受験者は今年度 12 名であり、次年度は各県 1 名以上を出してほしい
- ・地元で活躍する人財を育成してほしい等

(2) 地区事業部（名波理事）

- ・9 月 21 日（火）現在、地区別イベント、勉強会等の実施報告なし
- ・中部ブロック研修
「防災&スポーツ栄養（中部ブロック研修）交流会」のうち、10 月 3 日（日）焼津市消防防災センターでの研修会は来年へ延期

(3) 栄養ケア・ステーション部（寺田理事）

- ・9/1 より 5 カ所目、6 カ所目となる認定栄養ケア・ステーションが認定された
5 認定栄養ケア・ステーション東海道薬局（静岡市）
6 杏林堂認定栄養ケア・ステーション にこにこ健康ルーム小松（浜松市）
- ・10/5 第 5 回静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会合同研修会 開催予定

日本の栄養「ジャパン・ニュートリション」を世界へ発信する

～“東京栄養サミット 2021”（12月7日～12月8日 主催：日本政府）に向けて～

公益社団法人日本栄養士会 会長 中村丁次先生

・ホームページの求人情報について、会員専用ページからパスワード入力不要のページに変更した。

(4) 広報部(篠原理事)

おすすめメニュー（H28・29年度分）HP アップ。

9/26（日）11：00～広報部運営会議開催 メルマガの運営（月別担当者制）ならびにおすすめメニューについて協議。

(5) 学術部（戸田理事）

- ・特別講演：中野ヤスコ様 スケジュール確認済み。ご参加の了承を得た。
- ・第7回栄養士大会参加申し込み状況 件数：1（地域活動事業部 河村美樹さん）

(6) 静栄 DAT（渡邊潤理事）

①JDA-DAT 第11回リーダー養成及び第6回リーダースキルアップ研修会の開催について

日 時 10月30日 10:00～31日 15:00

会 場 WEB

参加者 第11回育成研修：磯村由紀会員（湖西市役所）、塩谷祐美会員（富士市役所）、鈴木由貴会員（富士宮市立病院）、村上裕子会員（地域活動）、山田恵理会員（伊豆市役所）
第6回スキルアップ研修：稲葉由美会員（東伊豆町役場）

内 容 講演：歯科医師の災害時支援活動（調整中）演習：①地元で災害が発生した際の栄養食生活支援活動を考える ～アクションカード 活用の達人になるために ②状況に応じた問題解決力を高めるケースメソッド演習 ※育成・スキルアップともに同一内容
会場 WEB 参加に参加できる方は参加していただきたい。

参加申し込みをまだ受け付けているため、参加できる方は申し込んでいただきたい

②静栄 DAT 運営委員会の開催について

日 時 2021年7月22日（土）13：00～15：30

会 場 WEB

協議事項

○熱海市土石流災害に関わる DAT の動きについて

- ・クロノロによる日栄と静栄との情報共有について報告
- ・県庁の大石氏より避難所の状況について説明

○静岡県栄養士会災害対策マニュアルおよびアクションカードについて

- ・委員相互で早急に内容確認後、公開する

○静栄 DAT スタッフ育成・スキルアップ研修開催について

- ・2022年2月26日（土）、27日（日）あざれあで開催予定

○災害時における静岡県との連携について

- ・支援要請について指定公共機関の指定のみでは支援内容の詳細、活動期間、交通・宿泊費の支給および支援物品の課金などがはっきりしないため、災害協定締結を目指して今後県庁と静栄で詰めていくこととした

○次回開催日程

2022年9月18（土）または19日（日）AM 栄養士会事務所またはWEB

③その他

- ・12月7日、8日に東京栄養サミットの開催が決定し、日本栄養士会として開催するサブイベントの中で、JDA-DATによる防災啓発活動などが予定されている

(7) 公衆衛生事業部(宇津木理事)

「令和3年度 東海・北陸地区栄養士会長会議（行政との合同会議）」開催担当：三重県

8月29日（日）午前10時～12時。坪井会長、県健康増進課大石専門主査、公衆衛生事業部 宇津木が出席。（静岡県栄養士会事務局でWEB参加。）

- ①栄養士会に対する災害時の派遣要請について
- ②栄養ケアステーションと行政の連携事例について
- ③行政栄養士配置促進の方法について
- ④国民健康・栄養調査の実施について
- ⑤行政と栄養士会が連携している事業について

以上5項目について岐阜県、愛知県、富山県、石川県、福井県、三重県と情報交換を行った。

(8) 地域活動事業部（若林理事）

地域活動事業部の東部開催のスキルアップ研修が9月12日を予定しておりましたが、緊急事態宣言中でしたので、ハイブリット形式でしたが延期した。

参加申し込みの方にはメールでお知らせとホームページに掲載したが、新たな開催日は担当理事が調整中。

(9) 医療事業部（久保田理事）

- ・2021年度病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のためのリーダー研修会

8月29日（日）10時～13時 web開催 参加者：久保田事業部長、渡邊美子理事

【報告事項】第1回及び第2回（公社）日本栄養士会医療職域事業推進委員会

- ・スキルアップセミナー：10月10日（日）12:50～16:20 Zoom ウェビナーを利用し配信。定員に達したため12月にオンデマンド配信とし、10月中旬頃申込開始予定。各県に文書送付。
- ・食事療学会：2022年3月5、6日予定を2日間から3月5日の1日開催で計画を進めている。ポスター発表、開催方法などライブ配信、オンデマンド配信、両方等会費設定を検討中。

【協議事項】東海北陸地区リーダー育成研修会

- ・ 会員増対策について：退会者の年代別、理由など把握し具体的な対策を講じる必要性がある。卒後、新入会員への教育やコンサルテーションの場（福祉寺子屋の医療版）を設けて、継続、または再入会しやすい取り組みの構築が求められている。愛知県は SNS で情報発信する体制を整えているという報告があった
- ・ 専門管理栄養士取得者増への取り組みについて： 各県とも 2029 年度目標よりほど遠い。静岡県 の 2020 年 3 月現在の資格取得者数と 2029 年度目標数＊（ ）記載
がん：31(56) 腎臓病：1(8) 糖尿病：0(8) 摂食嚥下：1(8) 在宅：0(8)
現時点で診療報酬加算等のメリットはないが、がん拠点病院をはじめ、専門病院、医院に対し資格を認知し、会員にも PR する機会を増やしていかないと取得数は伸びない。
- ・ 今後の研修会のあり方について： オンライン研修会は各県で実施されている。オンデマンド配信は時間や費用の点で有効。各県では需要は高いが、設備、技術面、著作権問題で実施は困難。日栄の研修会はライブ+オンデマンド配信を依頼。
- ・ コンサルテーションサロンのテーマについて：診療報酬関係、チーム医療、給食、監査等意見。参加の呼びかけを行う。
- ・ 食事療学会 講演・講師の推薦について：各県より合計 11 名の推薦があり日栄へ報告。
- ・ その他：業務調査に、管理栄養士・栄養士が会員かの項目がほしいという要望→日栄に報告

(10)委託事業（若林理事）

①管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修業務

8 月に動画配信修了 9 月 10 日にてレポート・同意書の受付終了 現在最終確認
栄養ケア・ステーション運用のためのリーフレットの配布のための準備中。

17 日(金)：栄養士会介護予防事業のページ作成アップ

17 日(金)；HP の QR コードご支給⇒チラシ入稿データへ反映・印刷会社へ入稿

24 日(金)頃 にリーフレット 3000 部 納品

9 月末から 10 月上旬に市町と地域包括支援センター発送予定

- ・ 栄養ケア・ステーション運用 令和 4 年 2 月末までだが、現在申し込みなし
- ・ 介護予防指導者育成研修会の実施（WEB 視聴） 9 月 14 日現在 登録予定者
栄養士・管理栄養士 (新規 122) 96 名
歯科衛生士 (新規 114) 90 名

②富士宮市食文化推進プロジェクト事業

親子地産地消ツアー 8 月 4 日と 6 日実施 参加者親子 10 組と 9 組で開催

富士宮市食のまち推進室より、昨年度委託事業の学校給食用牛乳を使用したレシピ集についてのお礼と担当してくださった方へ配布したとの連絡があった。

③元気を見つめる外食活用推進事業（生活衛生営業指導センター委託）

高校生対象講師養成講座 10講座高校は開催予定 担当者の決定
冊子の改定の準備 近藤先生に依頼、8月17日に営業指導センターにて開催
食品成分表の改定にて栄養価計算の改定を行う。12月までに修正原稿を提出予定。

④飲食店向け「健康な食事」推進事業（生活衛生営業指導センター委託）

県内2ヶ所開催予定。参加募集は支部に任せる。 各 15名
富士宮支部 11月12日 富士宮商工会議所 14:00～16:00
藤枝支部 10月27日 はれの季 小杉苑 14:00～16:00

⑤食品表示適正化・活用普及事業（静岡県衛生課委託）

県内3地区（WEB1か所含む）
東部地区 11月9日 プラサヴェルデ
中部地区 9月7日 島田市おおりから WEB開催に変更
西部地区 9月28日 ワークピア磐田 ハイブリッドに変更

⑥食べるから繋がる地域包括ケア推進業務

8月25日 ・9月4日動画撮影
講座申し込み8月1日から8月25日まで
10月1日から配信
申講座終了後、申込者はアンケートに記入する
講座申込数 9月21日現在 200名
食べるから繋がる食支援講座申込7か所以上予定
9/22日現在申込数 2

(11)その他

①厚生労働大臣表彰 決定について

栄養指導業務功労者 山内裕子会員

②知事功労別表彰 決定について

栄養指導業務功労者 古田悦子会員

栄養指導業務功労者 神戸千恵子会員

5 協議事項

(1)2022年度予算編成について（新井事業部長、木下総務部長）

・事業編成について（新井事業部長）

三役会議でも話をしたが前年度を踏襲する形の事業編成で実施したい。

新規会員数の伸び悩みもあるため、新入会委員に対するアプローチというような事業も考えていく

い。不定期での活動や、若い方に対しての企画も考えていきたい。それ以外については、これまで通りに運用していきたい。

・事業計画および予算の申請について（木下総務部長）

来年度もコロナ関係がいろいろ出てくると思うが予算等の提出を11月25日（木）に申請していただきたい。

事業計画及び予算申請締切：11 月 25 日（木）まで

(2)研修部（渡邊美子理事）

①2021 年度研修会予定 ※資料参照（月別予定研修会一覧表）

1. 10月16日（土） 西部「高齢者の食支援」研修会（集合形式）

演題：「高齢者の食支援」

講師：管理栄養士 関 明子 氏

参加申し込み状況 11 名 集合研修

2. 11月7日（日） 病態栄養研修会（WEB）

演題：栄養ケアプロセスと PES 報告書の理解

講師：日本栄養士会理事 甲南女子大学 医療栄養学科教授 木戸 康博先生

参加申し込み状況 58 名

3. 11月14日（日） 3 事業部合同研修会（ハイブリッド）

演題：腎臓病の栄養指導のあり方

講師：神奈川工科大学健康医療科学部 教授 菅野丈夫先生

参加申し込み状況 85 名（会場 13 名、web 72 名）

4. 11月27日（土） 中部「在宅経管栄養の実際」研修会（集合形式）

演題：「在宅経管栄養の実際」在宅訪問栄養指導に必要なスキルアップ（経鼻胃管と胃瘻管理編）

講師：静岡県立こども病院 栄養管理室 管理栄養士 鈴木 恭子 氏

参加申し込み状況 11 名 集合研修

今年度、研修部で企画する研修会では、目指せ100人の参加を掲げています。

まだ申し込んでいない方がいたら、参加の推奨・声掛けをお願いしたい。

これから説明する研修はご承認をいただきたい。

5. 1月16日（日）病態栄養研修会（WEB）

演題：いま求められる病棟での管理栄養士の役割～当院のチーム医療と ICU での栄養管理～

講師：社会医療法人近森会近森病院 臨床栄養部 宮島 功先生

（※通知文は12/20すぎ発送予定。 HP には本日理事会承認後に up）

6. 開催日変更の為日時未定 東部 「高齢者の食支援」研修会 (ハイブリット)
演題: 高齢者の食支援 編と 在宅でできる介護食
講師: (独) 地域医療機能推進機構 三島総合病院 杉山清子氏
日程調整中 1月の予定 前回の理事会で承認済

②研修会の今後の対応について

1. コロナ禍での開催方法

- ・緊急事態宣言下では、集合研修は控える

9月4日 ハイブリット研修から WEB に変更

9月12日 延期で対応

4日の研修会は発送前だったので対応できたが、緊急事態宣言がされた場合その都度の対応になる。理事の協力をいただきたい。

2. グーグルアンケート

- ・静栄 Google アカウントの取り扱いについて、担当者が事務局と相談して対応する。

アカウントの共有は、事務局長の勤務中に行う必要がある。

- ・作成者はアンケートの作成方法を検討し、事務局と相談する。

事務局でもファイルやフォルダの共有を理事間でできるように調べてみる。

- ・ZOOM 参加方法 →HP に掲載していく。

・振込方法が事前にわかるようにマニュアルを作成していく。複数の申し込みでも、事務局で内訳がわかるようにしておくこと。

3. 研修会案内フォーマット改定 (第3回理事会議事録より)

次年度からは以下のように勧めていきたい。

- ・所属長への研修会案内 →経費節減にもなるので文書での通知を止めて、早めに理事会の承認を経てホームページで対応していきたい

- ・往復はがき案内 →ネット申し込みをすすめ、ホームページで対応していきたい。

できない理由があれば、そこにアプローチして進めていきたい。

- ・なるべく中央で開催する研修については、多くの会員の参加を集めていきたい

・全国会長会議でも、研修会に会員が集まらないという意見があった。施設長から出張扱いになると、参加者が増える状況もある。

・研修会に参加する方がリピータの方が多い、新規の方の参加が少ない、中央で開催される研修会については、できるだけ参加者を増やすためご協力をいただきたい。

研修会内容・講師の先生・日程・自分たちの企画 など、参加者が増えない原因は、何がよくなかったのか考えていくと、大きな別の課題があるかもしれない、こういった研修会がよいのか、次年度企画を考えていただきたい。

会員が研修会に参加していない現状がある。会員は研修会を本当に求めているのか、考える必要が

ある。

と思う。

いくつかの事業部が合同でする場合や、WEBを使った研修など企画をしているがやはり参加者の申し込みの伸びが少ない。その点をふまえ、予算の関係上たくさん研修会をすることに意味があるかというところでもない場合があるため、そのこともふまえ次年度を考えて欲しい。

(3) 地区事業部（名波理事）

令和4年度地区研修会実施方針及び予算作成について（別紙参照）

来年度の予算について資料を基に次年度の予算を考えるようにしていきたい。

予算作成時の目安 承認された。

- ・講師謝金（上限・・・地区研修 10000 円、ブロック研修 30000 円）
- ・講師旅費（上限・・・5000 円）・担当者旅費・・・1000 円/人（研修会当日分は無し）
- ・研修会ありきで予算を考えると予算が膨らんでくるため、今年度の地区の代表者会議がもう終わっているため、残額があるなら再度地区の代表者の方と WEB でもう一度会議をしていきたい。

(4) 広報部（篠原理事）

9/26 午前に運営会議を実施した。

メルマガの配信について、10月以降、毎月、広報部理事が交替で配信する。

メルマガ作業マニュアルについて、個別作業に伴う補足資料を広報部理事で確認した。

メルマガに掲載して欲しい内容があれば、配信に間に合えば各担当者にメールで伝える。

10月から毎月15日に配信予定

10/15（金）池谷理事 11/16（火）天野理事 12/15（水）森下理事 1/14（金）久保田理事
2/16（水）宇津木理事 3/16（日）三浦理事 4/15（金）田森理事 5/16（月）篠原理事

(5) 学術部（戸田理事）

★発表者のお声かけをお願いしたい。（現応募1、残り13演題） 締め切り10月29日まで

（必要に応じて、演題募集の件を事務局よりメール配信してもらう。）

現在の演題の申し込みは1残り12演題募集中。

10月のメルマガに載せていただきたい

※学校健康教育事業部より2演題の発表予定。

会場の予約について

会場について 2月の11日頃に開催することを考慮すると、大会議室のままで実施予定。

会場とWEBのハイブリッドで実施予定。

★講演会 講師：中野ヤスコさん

時間：90分

テーマ候補：①栄養ケア・ステーションの取り組み

②富士見高校サッカー部の取り組み（富士市食育推進室との連携）←中野さんのオススメ

・ 起業している方なので、栄養士手の収益について知りたい

- ・ ケア・ステーションの取り組みの中でお話ししていただけるのではないかな？
- ・ 全国栄養士大会で、聞く事が出来なかった方もいるので、その点についてお話ししていただきたい。

(6) 静栄 DAT (渡邊潤理事) 以下の 3 点について、承認された。

① 静岡県栄養士会災害対策マニュアルおよびアクションカードについて ※資料

- ・ 別紙資料のとおり、災害対策マニュアル案を作成したので承認をいただきたい。
- ・ 承認の上、静栄ホームページに掲載したい。
- ・ コロナ患者さんの在宅療養者についても今後考えていきたい。
- ・ 内容については今後、皆様からの意見、日栄の研修を経て、ブラッシュアップしていきたい。

② 静岡県との災害協定締結について ※参考資料

- ・ 運営委員会と静岡県健康福祉課担当者との協議により原案を作成
- ・ その後の進め方について双方で確認
- ・ 協定書の(案)を作成
- ・ 渡邊潤理事が県の担当者と協議する
- ・ 今年度協定書作成に当たり、予算を計画し木下副会長に相談する

(7) 福祉事業部(田森理事)

新しいスタイルの(本年度の寺子屋)情報提供方法について
緊急事態宣言などがあり、作成途中になっているが、継続する。

- ・ ホームページ上にユーチューブでの情報提供
- ・ テキストでの情報提供(栄養士用・県民用)

(12) 地域活動事業部(若林理事)

東海北陸ブロック研修会について

7月の理事会で扱っているが、来年度、東海北陸ブロック研修の当番県となる。

もともとは、日栄主催のブロック研修会だったが、今年度のブロック研修が地域主催に代わり実施された。今までと開催形式が変わるのはおかしいという事になり、日栄のブロック研修として、開催するように、現在、日栄の地域活動事業部に予算を計上している。日栄主催の研修会で地域活動事業部が協力する形になるか、11月頃、詳細がわかる予定。その後、本県の三事業部で実施している研修会と合同で当番県として実施していくか、そのことを含め相談したい。

静岡である程度軌道修正して、次の県に引継ぎをしてほしい。

東海北陸のブロック研修は、地域活動会員が参加していたものだが、参加人数が少なければ、静岡県栄養士会の地域活動事業部として研修会を考えていただきたい。

(9) 理事任期満了に伴う役員改選について(坪井会長)

会委員数 1330 名 1440 名の場合理事 21 名になる

次年度 理事の定員は何名にするか

① 次期理事数について

理事の定数：17～25名 ※監事は4年任期のため、今回改選なし。

現在、理事21名：代表理事3名、理事18名（医療4名、学校2名、勤労者1名、研究教育2名
公衆衛生2名、地域活動4名、福祉3名）

【参考】

会員数	医療	学校健康	勤労者	研究教育	公衆衛生	地域活動	福祉	計
2021.9.21 現在	559	87	46	45	116	222	344	1,419名

- ・理事数を何人にしていくか決める必要がある。
- ・運営委員について、事業部ごとに設定する必要はなく、会の運営に関わるような組織づくりを充実させる方が会員増につながるのではないかと。
- ・今は運営委員の作業や位置づけがはっきりしなくなっている。運営委員がお客様になっている、理事だけですべての業務を担当している実情。
- ・運営委員を育てることが、組織としてできていない。
- ・若い会員による運営委員を増やして、ワーキンググループを作って、デジタル部分など実働部分を受け持ってもらえるようにしてはどうか。そのための内規の変更で予算計上をしていくのはどうか。
- ・勤労事業部は、以前の定数、2名に戻したほうがよいのではないかと。1名では対応が大変ではないかと。
- ・栄養士会への国民の期待により、栄養ケア・ステーションの業務が増えている。地域事業部が栄養ケア・ステーションと委託事業を担当している。
- ・医療事業部の理事は、事業の兼任が多い。
- ・理事数を増やすことは、その分、成果も求められることを自覚しないとイケない。
- ・理事数が増えると旅費も増える。コロナが落ち着いても、WEB会議で支障がなければ、上手に活用して経費を節約していくこともできる。経費の節約は、研修会もWebにして、他県と共同で実施するなど、他にもできる。その予算を運営委員に回すことも可能ではないかと。
- ・ただ、人数増やすだけでよいのか。すべて新人になると、運営ができなくなる。事業部別では、2年任期と4年以上の任期で交代するところがある。2名で、それぞれ2期以上継続して、新人と継続者がペアになるように交代していく事業部がほとんどであるが、学校と公衆衛生は2年で交代している。2年でなく、もう1期継続していただけないのか。
- ・理事の後任が見つからない職域もある。また、運営委員を育てて、後継者を育てていくのがよい。
- ・専任理事はなしという事ではなく、このことは内規での規定になる。
- ・事業の増加、会員減の対策、理事の若返りをして継承者を増やすことに対応するための理事数としたい。会の立て直しのため、ワーキンググループを構成し、若返り、会員増を目指したい。賛成してくれたら協力をお願いしたい。
- ・事業部別に
 - 勤労者支援は、1名増やし2名にする。
 - 医療事業部は、1名増やし5名にする。
 - 地域事業部は、1名増やし5名にする。

次期の理事数は、代表理事3名、理事21名 計24名で選挙管理委員に理事の選出をお願いする。

以上について、全会一致で承認された。

②日本栄養士会代議員数について

現在 7 名＋補欠 1 名（現在は医療より選出）

会長、副会長 1 名、職域事業部長 3 名（医療・福祉・地域）、理事 1 名（地域）連盟支部長＝7 名

日本栄養士会代議員数は、定款により 250 名と定められている。

各県の代議員数は、2 名に、前年度末の会員数に応じた数名が加わる人数となる。

次期の代議員数は、

前回と同じ 7 名＋補欠 1 名

会長、副会長 1 名、職域事業部長 3 名（医療・福祉・地域）、理事 1 名（地域）連盟支部長＝7 名

以上について、全会一致で承認された。

③選挙管理委員会の立ち上げについて

- ・選挙管理委員の任命について（10 月末任期満了）

現在：奈良和幸委員長（医療）、大橋路代委員（地域）、

清水洋子委員（地域活動）、阿部節子委員（福祉）

※選挙管理者（立会人）

現在：小林美佐枝会員（地域活動）、八木佳子会員（医療）

次期の方については、会長から依頼する。

④役員改選までのスケジュールについて

今後決定していく。

第 1 回選挙管理委員会の開催について

年 月 日（ ）：～（場所：栄養士会事務所）

(10)新入会員の承認について（木下総務部長）承認される

17 名、新入会員として承認された

(11)その他

①「健康な食事」冊子（元気を見つめる外食活用推進事業）の活用について（袴田理事）

本冊子は県民の健康維持・増進に役立てていただけるよう作成し、年間 3000 部の配布を目指している（令和 3 年 5 月～令和 4 年 2 月末）。令和 2 年度は 2577 部配布した。

広く配布していただきたいため、あらためて周知・活用のご協力をお願いしたい。

冊子利用については、10 冊単位で注文（上限なし）、報告書提出（代金・送料無料）、

申込先は各地域の理事に連絡。

②事務局員の時給の変更について（事務局）

静岡県 lowest 賃金が増えられたため、10 月末から変更していただきたい。

時給は、913 円から 920 円に引き上げるが、値上げの時期として、栄養士会は、4 月と決められている。その時期（※）になったら金額を上げる。承認された。

※9月27日、会計事務所に確認。発効年月日に勤務した分の賃金から、最低賃金を下回る賃金は強制的に最低賃金に引き上げられるため、10月締め分の時給から変更した。

③ 栄養ケア・ステーション「診療所・クリニックに業務委託する場合の指示書等の書類について」
(若林理事)

書類を3点(委託契約書、栄養指導指示書、管理栄養士紹介チラシ)作成したので、確認とご承認をいただきたい。

○委託契約書

医療機関の場合、個人と日々雇用契約をする必要がある。業務委託契約をすることになる。

○栄養指導指示書

クリニック・診療所からの依頼について、この栄養指導指示書で動いていきたい。

指示書について、医療事業部の久保田理事に見ていただき修正したが、さらに修正が必要ならご連絡いただきたい。

一部修正の意見があった(医療機関の先生方へ ⇒ 診療所・クリニックに修正)

○管理栄養士紹介チラシ

東部・西部ケア・ステーションの窓口について、携帯電話番号を栄養士会として用意した。

管理栄養士紹介チラシについて、静岡市医師会には配布したが、まだ他には配布していない。

- ・ 静岡市以外の他の医師会にも配布していただきたい。
- ・ 浜松市でも既に活動している団体があるため、配布していただきたい。

④ 栄養ケアステーション委託事業(若林理事)

管理栄養士紹介チラシは、各市町の行政と地域包括支援センターに9月末に配布予定。

本会ホームページの栄養ケア・ステーションにも掲載もしている。

管理栄養士・栄養士の通いの場の講座については、来年の2月まで募集しているので、行政や福祉の方に、地域の方に周知のご協力をお願いしたい。

6 連絡事項

(1) 会員への通知発送について(事務局)

- ・ 12月12日(日)第5回理事会後、次年度会費納入依頼通知の発送を予定
- ・ 2月中旬 次期役員選挙公示の通知
- ・ 静栄 DAT 運営委員会 10/17(日) 9:30から ZOOM で開催

(2) 賛助会員の退会について(木下総務部長)

- ・ 大井川農業協同組合 退会(業務変更による)

7 確認事項

(1) 行事日程の確認について

渡邊潤理事より

- ・ 静栄 DAT 運営委員会開催（会長と新井副会長も参加） zoom

10/17（日）9：30～12：00

- ・ 日栄 DAT 研修会 10/30（土）、31（日）

(2) その他

本日の ZOOM（WEB 会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

坪井 厚
木下 初代
新井 英一
戸田 知里（WEB）
天野 利紗（WEB）
宇津木 志のぶ（WEB）
名波 浩美（WEB）
篠原 啓子
三浦 綾子（WEB）
森下 知代（WEB）
若林 恭子
池谷 広美
森平 教子（WEB）
袴田 裕子
久保田 美保子
渡邊 美子（WEB）
鈴木 恭子（WEB）
渡邊 潤（WEB）
田森 稔浩
寺田 直哉（WEB）
杉山 智子（WEB）
出席監事 梅木 幹子（WEB）
関 明子（WEB）

議事録作成者 三浦 綾子

議事録作成者 池谷 広美

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2021年9月26日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長	坪井 厚	
副会長	新井 英一	
副会長	木下 初代	
監事	関 明子	
監事	梅不 幹子	